

にいかっぷ

HOKKAIDO NIIKAPPU TOWN

議会だより

2016.11.11 / 発行

No.206

第3回定例会



- ▷ 第3回定例会の日程 2P
- ▷ 専決処分等の審議 3P
- ▷ 一般質問 / 7議員が10件を問う 5P
- ▷ 補正予算の審議 12P
- ▷ 意見書の提出 13P
- ▷ トピックス 14P
- ▷ こころ (町民の声) 14P

ぬいぐるみのお泊まり会

9月29日に子育て支援センター主催事業として行われました。

子どもたちはお気に入りのぬいぐるみを家から持って来て、一緒に読み聞かせを聴き、図書プラザに泊ませました。

ぬいぐるみは子ども達が翌日お迎えに来るまで、どんな風に過ごしたのかな？

専決処分!!

本格的な復旧工事はこれから!!

※行政報告の詳しい内容は、先月発行された町広報10月号、教育委員会だより14号をご覧ください。

◇社会教育の推進

◇認定こども園・レ・ミの教育・保育

◇学校教育の推進

◇教育委員の活動

◇教育行政報告

◆農作物の生育状況と販売状況

◆JRR日高線の復旧に向けた取り組み

◆6月からの豪雨及び台風被害の状況

◆小竹園町行政報告

◆平成28年第3回定例会

平成28年第3回定例会

●9月定例会の全日程

1日目(9月13日)

・開会10:00
・閉議14:58

- 1 会議録署名議員の指名
- 2 会期の決定
- 3 諸般の報告(閉会中の諸行事出席状況報告等)
- 4 行政報告(町長・教育長)
- 5 同意2件(教育長及び教育委員の任命)・・・同意
- 6 報告4件(平成27年度健全化判断比率及び資金不足比率ほか)・・・受理
- 7 承認6件(専決処分)・・・承認
- 8 認定7件(平成27年度各会計決算)
- 9 会議案1件(上記を審査する特別委員会の設置)
- 10 議案8件(条例改正ほか)・・・可決
- 11 議案4件(一般会計ほか3会計の補正予算の提案説明)

行政報告に係る一般質問通告日

休会(9月14日) 議案調査日

2日目(9月15日)

・開議10:00
・閉会13:58

- 1 会議録署名議員の指名
- 2 諸般の報告(決算審査特別委員会正副委員長の報告)
- 3 一般質問(7議員10件)
- 4 議案4件(一般会計ほか3会計の補正予算審議)・・・可決
- 5 発委1件(意見書)・・・可決
- 6 発議1件(意見書)・・・可決
- 7 会議案3件(閉会中の継続調査ほか)・・・可決

人事

教育長の任命

(全員挙手で同意)

【内容】現教育長の杉本貢氏(字中央町)は平成28年10月17日をもって任期満了を迎えるが、関係法律の一部改正による教育長と教育委員長を一本化した新教育委員会制度の教育長として適任と判断し、議会は引き続き任命することに同意した。

※杉本氏は平成24年10月に教育委員に任命され、教育長就任後はリーダーシップを発揮し、教育行政を牽引されています。任期は3年です。

教育委員の任命

(全員挙手で同意)

【内容】教育委員の杉本氏が教育長に任命されたことにより、教育委員を退任することとなるため、後任の教育委員として、鈴木時男氏(字東町)の任命を求められ、議会は適任と判断し、これに同意した。

※鈴木氏は昭和51年から小学校の教員として、日高管内各学校で教鞭をとられ、平成18年には校長になられるなど長年教育者として活躍され、教育行政に関する見識も豊かな方です。任期は4年です。

災害応急復旧費を

専決処分

【内容】6月・7月にあつた集中豪雨、8月の度重なる台風の影響により、町内の道路や河川等が被害を受けたため、主に応急処置含めた復旧費1億7千万円以上の予算を専決処分するもの。また、このたび住宅に被害を受けた方々への見舞金も含まれている。

(全員異議なしにより承認)

但野議員

災害時に備え、業者にポンプを設置させているが、未使用でも支払いが生じるのか。

坂東建設水道課長

未使用であつても準備費用は掛かるので生じる。使用した場合は作動時間の費用も加える。

武田議員

①当町の見舞金の根拠は。
②災害時に使用される土のう袋は色によつて強度が違うが、当町が使用している袋は。
③新築のセブ沢は、以前から水がスムーズに流れず被害を受けたが対応は。

中村総務課長

①規則に基づくもので、家屋全壊で20万円。半壊で15万円。床上一部倒壊で10万円となっている。支給額は以前

当町が大きく被害を受けた平成15年災害の時と変更ない。

坂東建設水道課長

②強度な黒い袋を使用している。
③現在北海道で流域全般の砂防事業を行っているが、今回の被害からも居住区域の対策について、北海道と協議を始めている。

但野議員

災害時に備え、業者に担当地区を設けているが、今回その機能は十分であつたか。作業に遅れはなかつた認識でよいか。

坂東建設水道課長

ケースによつては地区を割いて対応した。個人の評価はあると思うが、町と町内の土木・建築業者が一体となり対応した。

堤議員

①現在の復旧作業はどの程度進んでいるか。
②全面復旧の目途はいつか。
③来年度は骨格予算の年であるが、今回の災害復旧に係る予算編成はどうなるのか。

坂東建設水道課長

①②町の単独費で行う工事約100カ所は、年度内に完成させたい。国の補助を得る大規模工事は39カ所あるが、これは国との関係で年度内に全ては完

成できない。総体的には30%まで進んでいないと捉えている。

中村総務課長

③災害復旧の予算は今年度予算に組み込み、事業が終わらなければ翌年度に繰り越す。

堤議員

15年災害の時は、北海道に専門職員の長期応援をいただいたが、今回の対応は。

小竹町長

被災して間もなく関係機関から職員を派遣いただき、数日間現地調査に入っていた。今後も可能な限り要望は続けたい。

武田議員

①対応にあたり課を超えた連携は行われたか。
②防疫に関しての消毒は。

中村総務課長

①8月23日の台風に関しては未明から早朝にかけて、短時間の大雨が事前に予想できていたので、管理職は深夜2時に集まり、町内数カ所の小沢等の監視等命がけで対応した。
②被災住宅の床上・床下浸水の調査を行い消毒作業等を実施した。

専決処分とは・本来、議会の決定が必要なる予算や条例等を町が議会に諮らず決定することで、法により緊急で議事を招集する時間がない等、限られた場合のみ認められています。

指定管理者の指定

【内容】 地方自治法の規定により議会の議決を求められたもので、次の施設の管理者を指定するもの。

(全員挙手により原案可決)

◎新冠温泉レ・コードの湯

・指定管理者となる者

(株)新冠ヒルズ

・指定期間

平成28年10月1日から

平成31年9月30日(3年間)

◎にいかつぷほろシリ乗馬クラブ

・指定管理者となる者

(有)にいかつぷほろシリ乗馬クラブ

・指定期間

平成28年10月1日から

平成31年9月30日(3年間)

◎道の駅「サラブレッドロード新冠」

・指定管理者となる者

(有)にいかつぷほろシリ乗馬クラブ

・指定期間

平成28年10月1日から

平成31年9月30日(3年間)

提議員

①新冠温泉の指定管理者は、今年4月

から経営改善策に取り組みられているが、その改善状況は。

②温泉は指定管理としているが、実際は町担当課も組織に加わり直営と大差ない。それであればスムーズな運営を考え直管がよいと思うが。

佐藤企画課長

①現在従業員のエdukation研修や食事メニューの改善に取り組みされており、経営戦略は今後示されると聞いている。
②町も温泉会社に50%以上出資していることから、責任が大きいと考える事務のチェック等を必要に応じ行う。

条例の制定

◎平成28年台風災害による被害者に対する町税の減免に関する条例の制定

【内容】 今年の台風で8月18日以降に被害を受けた方に対し、平成28年度分の町民税・固定資産税・国保税の減免を行うもので、被災後に納期日を迎える税額が対象。

(全員挙手により原案可決)

武藤議員

被害の対象に農作物もあるが、その

範囲には新冠特産のピーマンも含まれるか。

湊税務課長

今回の災害で被害を受けたのであれば含まれる。

※これ以外に条例改正等の議案が4件提案され可決しています。

決算認定

特別委員会で慎重審議

平成27年度各会計決算認定は、監査委員の審査意見を付けて本会議に諮られ、慎重に審議するため議長及び議選監査委員を除く全議員で構成する特別委員会を設置し、同委員会にて閉会中に継続審査することを決定した。

◇一般会計等決算審査特別委員会

◎委員長 竹中 進一
◎副委員長 堤 俊昭

※決算審査特別委員会は議場で審議します。定例会や臨時会と同様に自由に傍聴できます。

日程は、11月14日～16日・22日です。

報 告

◎平成27年度健全化判断比率及び資金不足比率

【内容】 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、議会に報告し公表するもの。

【審査意見】 健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されていると認められる。

【新冠町の健全化判断比率】

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	-	-	11.5	5.7
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	40.0	35.0	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字を生じていないため「-」で表記しています。

※実質公債費比率、将来負担比率とも基準以内です。

【新冠町の公営企業の資金不足比率】

	簡易水道事業特別会計	下水道事業特別会計
資金不足比率	-	-
経営健全化基準	20.0	20.0

※資金不足を生じていないため「-」で表記しています。

※これ以外に3件受理しています。

一般質問

町政のここが聞きたい

第3回定例会での一般質問は、7人の議員から10件ありました。
以下のとおり質問と答弁内容を要約してお知らせします。



武田修一議員

JR問題

Q JR日高線問題に対する考えは

A 今後も関係機関と協議していく

武田議員

9月に開かれた管内各町長とJRと北海道による5回目の協議会で、JR側は今後の日高線の運営経費として、年間13億4千万円の地元負担を求めたことは、JRが国や北海道と協議すべきことで筋が違うとの声があり、私もそう考える。

①協議会のまとめ役の町長は、どのような考えを持っているか。

②復旧ができないなら、せめて代行バスの充実を求める声がある。議論を長引かせず、利用者の利便性を高めることが急務と考えるが。

小竹町長

①国策として、国鉄の民営化に踏み切り広大な面積を有し、人口密度が低い北海道での厳しい経営をJRに担わせた結果の状況であるから、国の責任において支援すべきとの見方や、JRが自らの経営再建等に向け、国に支援を求めるべきなど、いろんな見方があると思っている。

②当初は便数が少なく、高校の部活動等に支障を来していたので増便を要請し、現状では問題ないと認識している。協議会は、復旧後の日高線についてJRと地域が一体となり、持続的に維持するための各種取り組みを検討・推進する場であるため、それ以外は議論していない。

《再質問》

武田議員

①地元負担が困難と回答すると、すぐに廃止手続きに入ると町は予想されるか。

②日高線が廃止になった場合、大きな被害を受けている沿線海岸の護岸対策はどうするのか。

小竹町長

①JRが直ちに廃線する段階にはまだないと思っている。

②JRも国も整備しないと、非常に危険な状況になるため、国土を守る立場から関係機関と協議していく。



どうなる？JR日高線

災害復旧

Q 新冠川の決壊対策は

A 北海道に強く要望する

武田議員

①今や日本中のどこでも集中豪雨が起り得るため、今回のような河川の決壊につながる増水氾濫の対策は待ったなしだ。当町も豪雨のたびに堤防の決壊が心配されるので整備対策を伺う。

また、決壊の恐れのある地点に、普

段から土のうを備えておく対策も必要と考えるが。

樋門の管理はぬかりなく

②町・委託方・北海道の関係者間で連携し、確認や引き継ぎ等の徹底を強く要望する。特に高江の樋門は、それができなければ今回のように再び農畜産物や採草放牧地に甚大な被害を及ぼす結果になりかねない。その認識で関係者がしつかりと一致できているか伺う。

小竹町長

①北海道が管理する新冠川河道内の工事は、平成15年災害以降、年次計画に基づき実施されているが、この度の豪雨・台風により増水した様子を鑑みると、作業範囲や作業規模も拡大し、早急な実施を北海道に強く要望していきたい。また、大型土のうの設置についても可能なのか、管理者の北海道と協議したい。

②樋門・樋管は北海道から町が委託を受け管理人を定め、夏場の維持管理を行っている。指摘の樋管のゲートは、地域の方との協議で閉鎖にするとしていたが、結果的に開いていたために、この度の台風で川からの外水が流入し、採草放牧地を傷めたことは、地権者に対し大変申し訳ないと思っている。現在、北海道と今後の対応を協議しており、後刻報告するが、同じことが起きないよう情報交換を徹底していきたい。

老人福祉

Q 老人ホーム「恵寿荘」の入所と手順は

A 判定委員会を設けて優先度を決めている



須崎栄子議員

須崎議員

少子高齢化が進行する中、我が町も例外ではなく、介護を要する高齢者が年々増加している。そこで、町民への確かな情報提供の観点から伺う。

①入所待機者の状況は。
②入所申し込みに対する家族への説明は。

③介護度3以下の待機者数は。

④入所決定にいたるまでの手順は。

⑤待機者対策として施設の増設や改修についての考えは。

小竹町長

①8月末現在で110名、うち町民が51名。

②施設概要や所得区分に応じた料金設定、提供している介護サービスの内容、入所される方の日課等の説明と施設内の見学。

③介護度3以下は63名であるが、昨年度の法改正により、入所が原則介護度3以上となり、特例入所の対象となる介護度2以下は21名。

④月1回の入所判定委員会で優先度を判定し、主治医等の意見と併せ緊急度の高い方を選出しており、空床の発生に合わせ順次入所していただく。

⑤多額の財政負担が伴うことから、今後策定する公共施設等総合管理計画とあわせて進めていく。

《再質問》
須崎議員

近年、介護の担い手不足を抱えており、対策としてヘルパー養成講座の開設の働きかけや、専門学校との連携により人材確保を図っては。

小竹町長

介護職員の確保が難しく重要な課題と思っている。ヘルパーの養成等は、以前実施した社会福祉協議会と十分協議をしたい。また、町は人材確保を目的とした修学資金制度を設けているので、広く周知し確保に努めたい。



恵寿荘では、家族交流会など皆さんに喜んでいただけるイベントをたくさん行っています。

災害復旧

Q 豪雨及び台風被害の 対応と今後の対策は A 被災を繰り返さない対策を取る



竹中進一議員

竹中議員

この度の災害を受け、今後の対策を伺う。

① 今回多くは小沢の氾濫により、道路の横断管が濁流を処理しきれず、土砂も堆積し排水断面が狭くなりあふれ、床上浸水や農地への氾濫を引き起こした。同じ災害を受けないため迅速な対応が必要ことから、重点箇所を排水ポンプで応急対応するべきと思うが。

② 河原に自生する雑木の処理と砂利の堆積も対応するべきと思うが。

③ 新冠川の樋門は、災害時に管理人が作業を行うのは危険なため、リモートコントロール等で遠隔操作してはどうか。

④ 崩れた土砂により道路側溝が潰され、濁流が道路へ流れ法面崩落を起こすことへの対応は。

⑤ 今回の災害で国道・道道が不通となり、改めて日高自動車道の早期開通が期待される。工事前倒しの要請を再度強く行ってほしいが。

小竹町長

① 町の道路横断管等は調査を行い、口径を大きくすることが有効な箇所は、優先順位を決め年次計画で対応し、道の箇所は北海道に要請する。また、場所によって排水ポンプとすべきか、治山施設及び砂防ダム等の設置とすべきか総合的に検討する。

② 早急に対応し、北海道の管理河川は

北海道に要請する。

③ 費用面で困難と考えるが、新冠5号川の樋門では今年自動ゲートが採用されるので、場所によっては管理者である北海道に要望する。

④ 今後発注する工事等の中で対応する。

⑤ 関係機関で、災害に強い道路網の整備促進を強く要望している。今後もお一層、管内各町一丸となり進めていく。



8月の台風により、町内各地で大きな被害を受けました。1日も早い復旧が望まれます。

青年の家



但野裕之議員

Q 合宿施設としての 利便性の向上を A 老朽化の現状に鑑み 検討を進める

但野議員

青年の家は、合宿施設としても利便性に優れ、高い評価を得た中で利用されているが、炊事施設がないため自炊ができず、食事は指定業者への注文となっている。

そのため、低額な使用料にも関わらず、食事代が高くつく結果となり、利用者から食事に対する不満の声が多く聞かれる。過去に幾度となく決算審査等で改善を求めた経緯があるが、一向に改善されていない。その機能を高めるために、自炊設備の設置が望まれる。設置が不可能であれば、現行の食事ルールを残した中で、持ち込みを可能とすべきと考える。利用状況と今後のあり方について説明を求める。

杉本教育長

平成14年度までは、施設内で調理し提供していたが、保健所の老朽化対策の指導があり、改善に多額の費用が掛かることから、現在の給食配達方式に改めた。

前年度の宿泊実績は31団体延べ2973人、宿泊に伴う食事数は約5500食、指定業者の食材で野外バーベキューを行った団体は5団体。

利用者には自炊の希望もあるが、三食提供の希望もある。施設改修し自炊や持ち込みを認めれば、指定業者の継続した事業運営に支障が生じる。

今後のあり方は、町内各教育施設の

老朽化の現状に鑑み、改築や改修、運営方法の検討を進める時期と認識している。

《再質問》

但野議員

利用者の立場、身になって考えることがおもてなしをする上で、大切なことである。利用しやすい環境を整えることで、多くの利用が見込まれる。利用者の消費は食事以外にも必ず行われる。持ち込みを認めれば多少の影響もあるが、現行の食事システムを併用しながら持ち込み禁止を廃止すべきでは。

杉本教育長

利用者のニーズに応えることが大切なおもてなしと思うが、施設の老朽化もあるので運営面とあわせて慎重に必ず検討する。



青年の家はこれからも多くに人達に利用してほしいですね。

産業振興

Q 新冠産黒毛和牛の ブランド化を A 気運が高まれば支援したい

但野議員

当町の黒毛和牛は官・民が一体となった努力で素牛・肥育牛とも市場関係で高評価を得ている。新冠産和牛はブランド牛「みついし牛」として、大半が東京食肉市場に出荷され、町民が食する機会がない状況にある。ブラン

ド化には、年間約250頭の肥育牛で可能とされているので、新冠産和牛も供給する下地は完成し、その機は熟していると思う。町民にとって身近なものとし、新たな特産品とすることで観光資源としての活用も拡大する。新冠産和牛のブランド化は、生産者からも声があがっている。「みついし牛」は23戸の生産者が年間約600頭を生産しているが、町内生産者の割合は、そして約250頭の肥育牛を確保し、町独自のブランド牛「にいかつぶ牛」を誕生させるべきと考えるが。

小竹町長

「みついし牛」は新冠町からえりも町までの肥育農家が参画し、広域出荷体制を構築している。町内生産者4戸中3戸が年間約60頭出荷し、これに町有牧野と和牛センターの出荷を加えると年間約120頭となり、全体の約2割を占めている。

ブランド化は和牛生産を振興する上で、当然の目標であるが、町有牧野で肥育生産の拡大を図るべく、技術の研鑽等に努め実証展示を行ったが拡大には至らなかった。肥育は事故リスクが高く、肥育期間20ヶ月間の資金調達、高度な仕上げ技術等で踏み込めない理由がある。

また、生産者でも以前ブランド化を目指した経過があるが、経営事情等から「みついし牛」の肥育出荷を選択し

ており、新たなブランド牛として市場から評価を得るには、相当の期間を要し経済的口スも大きくなり、現在の出荷体制は生産者の所得確保を図る手段である。

今後、肥育牛増産の気運が高まれば積極的に支援したい。

《再質問》

但野議員

機を待つのではなく、前段に生産者・農協・観光協会・所管する担当課でプロジェクトチームを作り、研究・検証を行ない準備する必要があると考えるが。

小竹町長

調査・検討は必要と思うが、先が望める事業であれば当然取り組むべきだが非常に難しい。本来は、各町ではなく日高管内で「日高牛」というブランド牛で売り込むことも必要と思いい、検討する機会は持ちたい。



「にいかつぶ牛」の誕生はいかに？

安全対策

Q 町内の防犯対策は

A 防犯協会との連携を

一層強めていく



椎名徳次議員

椎名議員

最近、日本全国だけでなく世界中でも信じがたい施設内の殺傷事件が頻繁に発生しており、町民はもとより他町村からの来町者も安心して、当町に滞在してほしいことから3点伺う。

- ① イベント広場や公共施設の防犯カメラの設置状況は。
- ② イベント開催にあたり、防犯協会との連携は。
- ③ 今後の対策はどう考えているか。

小竹町長

①レ・コード館 館内13箇所・道の駅内に4箇所・特別養護老人ホーム内に1箇所・青年の家外部に1箇所のカメラを設置し、防犯対策の役割や施設管理の目的も兼ねている。防犯カメラ設置の有効性は十分認識するが、施設利用者等への配慮とプライバシーとの調整等様々な問題があるので、関係機関の意見を踏まえ方向性を決めていく。

②防犯協会が行う各種防犯警備、歳末警戒パトロール及び各種防犯啓発活動等において協力連携を行い、必要となる諸経費も支援している。

③犯罪防止には、地域住民が連帯して見守りしていく活動が効果的と考え、防犯協会とより一層の連携に努めていく。町民の安全・安心の確保は、まちづくりの根幹と考える。

《再質問》

椎名議員

防犯カメラは、個人情報との面と切り離して考え設置しなければと思うが。

小竹町長

主に施設の監視用として設置しているもので、公共施設等に防犯カメラとして明確に設置する場合は、条例を整備する必要があるので、関係機関と意見交換し検討したい。



道の駅内にはこんな所にカメラがあります。

人命救助

Q 当町におけるAEDの設置状況は A 民間含めて10ヶ所以上の施設に設置



長浜謙太郎議員

長浜議員

緊急時に消防へ通報後、救急車が駆け付けるまで全国平均約8分であり、場所が山間部となるとさらに時間を要する。当町は、市街地には比較的近距離内にAEDが設置されており、消防職員や救急車も早急に駆け付ける事が可能な状況にある。これらを考慮するとむしろ市街地から離れた場所にこそAEDは設置されるべきと考える。

① AEDの設置基準及び町内における設置状況は。

② 迅速な人命救助の観点と地理的格差解消のため、山間部への設置を充実させる考えはあるか。

※AEDとは・・・突然の心停止で心臓がけいれんし、心室細動となった心臓に対して電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。心停止状態から5分以内に使用した場合、救命率が数倍も高いことが明らかになっています。

小竹町長

① 町独自の設置基準は設けていない。町内の設置状況は、公共施設では役場庁舎・レ・コード館・学校等、民間施設では新冠温泉・道の駅・福祉施設等であり、行政が管理する公共施設のうち、利用者が多い施設に設置を必須とする厚労省のガイドラインをおおむね

満たしている。

② 地域に拠点を決め設置することが望ましいと理解する。地域の公共施設には避難所の機能があり、避難者の救命措置として使用も考えられることから、関係機関と協議していく。

《再質問》

長浜議員

現時点で把握している設置状況を、地図や文書により広く周知しては。また、山間部に住まれる方や地域から設置希望があった場合、支援等を行う考えはあるか。

小竹町長

住民への情報提供は積極的に進めるが、導入に対する支援は今後の検討課題とする。



安心して下さい。AEDはもちろんこども園にもあります。



武藤勝圀議員

Q オール北海道での 取り組みの強化を

A 10月に緊急の要請活動を行う

武藤議員

JR問題で何う。

①もうこの段階では国が乗り出すべきで、問題解決のためオール日高、オール北海道で取り組むべきと思うが。

②当面のJRとの話し合いで、財政支援は困難と回答しないこと。

また、住民合意がないもつで、JRの提案を受け入れられないことが大事と思うが。

小竹町長

①北海道町村会で、鉄道をめぐる諸課題や今後のあり方等に対する議論が行われていて、さらに各地域からの意見等を踏まえ、国に対して「安定的な鉄道ネットワークの構築」に向けた緊急の要請活動が10月に予定されている。

②国からの新たな財政支援措置等で、町の負担軽減が担保できなければ、費用負担は困難である。同時に上下分離方式も受け入れられないのが基本的な考えである。

《再質問》

武藤議員

地域公共交通のあり方は、住民合意が必要と思うが。

小竹町長

いろんな取り組み方があると思うが、多くの方から意見をいただき進めていく。

災害復旧

Q 災害の新たな変化に備えた対策を

A 国や北海道と協議し対策を講じる

武藤議員

災害復旧について何う。

①復旧工事の工程表を作成し、町民や自治会とも話し合つて進めるべきと思

うが。

②災害復旧は、今後起こり得る災害の防止観点から、あらゆる事態を想定し、災害の新たな様相や変化にも応じた万全の対策を講じることが必要で、国や北海道にも強く要望することが大事と思うが。

③今回の災害により被災者への支援を充実すべきと思つ何う。

(ア)住宅被害の見舞金は増額すべきでないか。

(イ)農作物、特に野菜の被害には手厚い支援が必要と思つ何うが。

小竹町長

①これまでも地権者と工事内容・発注時期・工事期間・資材運搬経路等について個別に相談し、必要に応じ自治会とも協議してきたが、さらに丁寧な対応を心がけて進めていく。

②災害復旧は原形復旧が原則だが、被災原因の除去・再度災害防止等に努め町民の不安を解消できるように国や北海道と協議し、対策を講じていく。

③(ア)見舞金は平成15年の台風被害・十勝沖地震の時と同額であり、変更する予定はない。

(イ)一部のほ場では地場用野菜の収穫・品質に懸念があるが、全体的に農作物は順調とのことなので特別な支援策は考えていない。

ただし、被災された農地の復旧に対する支援は農協を通じ行つ。

平成28年度

補正予算の審議

事業予算と質疑Q&A

9月15日

一般会計

【内容】既定予算に3億4610万9千円を追加し56億6527万8千円とした。(財源は主に国庫補助金や財政調整基金繰入金などです。)

歳出 総務費

▼コミュニティバスの購入

長浜議員

- ①旧車両の取り扱いは。
- ②購入にあたり現在のバスのデザインを一新する考えはあるか。

佐藤企画課長

- ①公売する。
- ②側面等のデザインを公募し、購入する車両と現車両2台を施す。

但野議員

事故防止・安全運行の観点から、ドライブレコーダーが必要と思うが。

佐藤企画課長

そのように考え取り付ける。

▼町有バスの修繕費

補正金額 47万5千円

秋山議員

毎年掛かるとの説明であったが、故障は頻繁なのか。

中村総務課長

購入から23年経過していることから、毎年多額の修繕費を計上している。今回はエアサスペンションが壊れ、年数的にも更新時期に来ていると考え、議会とも相談して進めたい。

歳出 商工費

▼ヒルズパークゴルフ場の管理

※ヒルズパークゴルフ場は、これまで(株)新冠ヒルズが指定管理者として運営されていましたが、10月から町が運営することとなり、草刈り業務と受け付け業務のみ別な民間業者に委託しています。

鳴海議員

従来同様のコース維持のため、草刈りは月にどの程度行う委託内容か。

佐藤企画課長

適切な管理を行うことで回数のため

は特にならない。



今年の体育の日記念パークゴルフ大会では40名以上の参加がありました。

歳出 民生費

▼地域包括支援センター費の旅費・負担金・委託料

秋山議員

事業内容を伺う。

鷹鷲保健福祉課長

介護保険法により、平成30年4月までに取り組む関係事業の研修や視察の旅費、研修にかかる受講料の負担金、職員研修を行うための講師委託料となっている。

歳出 農林水産業費

▼畜産・酪農収益力強化整備等

特別対策事業補助金

補正金額 2億3471万9千円

鳴海議員

TPP関連の本事業概要及び収益向上目標を伺う。

島田産業課長

畜産・酪農の体質強化を目的に、今回は太陽で酪農経営をされている2戸が、今年4月に法人化を行い、搾乳牛226頭、育成牛55頭の計281頭を5年後には搾乳牛404頭、育成牛287頭の計691頭まで拡大しようとする施設整備に対する補助金で、財源として国から同額の補助がある。収支目標は事業開始から3年後には黒字経営に転換。

▼町和牛育種推進協議会補助金

補正金額 149万7千円

但野議員

前年度決算が110万6千円の中、この補正金額の理由は。

島田産業課長

当初予算は前年度実績等を鑑み、早期出荷1頭・死亡事故1頭としていたが、共に2頭発生したため不足分を計上している。

▼農業まつり畜産物購入費補助金

補正金額 △50万円

長浜議員

減額理由が農業まつり中止とのことだが、その経緯は。

島田産業課長

当初予算編成時では、農協から事業計画が提出されたがその後、Aコープ新店の閉店による経費の増加を理由に、農業まつりの実施を見送るとの文書が提出された。

歳出 土木費

▼住宅リフォーム助成金

補正金額 200万円

氏家議員

今回2件の補正であるがその根拠は。また、今後助成希望者があつた場合の対応は。

坂東建設水道課長

既定予算で11名分対応したが、さらに2名の希望があり、それ以外はこの時期になつても相談がなかつた。

堤議員

①申請書類に図面が必須であるが、年数経過により紛失された方もいると思う。再度作成には高額な費用が掛かるので、代用できるものはないか。

②本事業は今年度で最終年であるが、来年度以降も続けてほしいが。

坂東建設水道課長

①国から補助を受けている事業なので要件が定められているが、安価で済む方法があれば今後検討したい。
②今後の動向見極め理事者と協議する。

※補正予算は一般会計以外にも3会計が提案され可決しています。

意見書の提出

―町民の声を国政等に―
意見案2件が提出され、原案の通り可決され関係機関に提出しました。

①林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
提出者 議会運営委員会
委員長 但野 裕之

―一部抜粋―

本道の森林は全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全・地球温暖化防止・林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待され、山村地域を中心とする雇用・所得の拡大による地方創生にも大きく貢献する。

今後、地域の特性に応じた森林の整備・保全を着実に進めるとともに、林

業・木材産業の成長産業化を実現するための施策の充実・強化を強く要望する。
(全員挙手により可決)

②後期高齢者医療制度における保険料軽減特例の維持・継続を求める意見書
提出者 武藤 勝園

―一部抜粋―

この制度における保険料の軽減には国の軽減特例もあり、北海道では2015年度で全被保険者に占める均等割軽減は51・9%、所得割軽減の対象は9・8%を占める。この状況の中、国においては、保険料軽減特例措置について段階的に見直しを進めることを決定し、2017年度から通常の軽減に戻す予定である。この軽減特例が廃止されれば、加入者の約60%の均等割・所得割軽減対象者に、甚大な影響が及ぶ。よって、国においては、保険料軽減特例の維持・継続を強く求めるものである。(全員挙手により可決)

委員会の活動状況

平成28年8月1日から10月31日まで

総務産業常任委員会

○9月1日

・豪雨及び台風による被害状況ほか

○10月20日

・光回線未普及地域の整備ほか

社会文教常任委員会

○9月2日

・地域包括医療・ケア推進室の取組状況ほか

○10月20日

・デイサービスセンターの運営ほか

議会運営委員会

○9月12日

・第3回定例会の運営

○10月20日

・第2回臨時会の運営

議会広報常任委員会

○10月7日・24日

・議会だより第206号の編集

議会を傍聴してみませんか。

町政はあなたのために。
次の定例会は、12月に開会の予定です。

手続きは、4階の傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。

日程等については、議会事務局までお問い合わせください。

(電話47-2559(直通))

『こころ』 ～新冠に住み始めて～



☆字西泊津 飛弾野 順平さん☆

はじめまして。私は桜田自動車整備工場に勤めている38才の札幌生まれ、家族は妻36才、長女2才、長男2ヶ月の4人家族です。3年前より妻の故郷である新冠町に移住しております。

ここに定住する前は、道内あちこちに住んでおり、どこも北海道を感じられる素晴らしい場所でしたが、この町もその一つです。特に涼夏少雪というこの地特有の気候が非常に暮らしやすく、住みやすさを感じております。

また、サーフィンに適した波が打ち寄せるといいうのも、サーフィン好きの私にとってはこの町を気に入っている理由の一つです。

新冠町の発展と自身の精進のため、商工会青年部に所属しており、毎年ふるさとまつりで焼き鳥とビールを販売しております。皆様また来年ふるさとまつりでお会いしましょう。

topics 議会の話

新冠消防団 秋季消防演習
～消防団員の勇姿に感謝～

10月16日、新冠支署庁舎裏訓練場にて「新冠消防団 秋季消防演習」が行われました。

秋空の下、規律ある小隊訓練と真剣な表情で挑む実践訓練の勇姿を拝見し、誇らしく感じました。

先日の台風災害発生時にも出動するなど、消防人の誓いを胸に、地域の安心・安全のために、日々尽力いただく消防団員の皆様に心より感謝を申し上げます。



あとがき

▽プロフェッショナル。その定義は人によって様々であり、色々な解釈があるでしょう。ある文献には、「あらゆる分野において、多寡によらず報酬を受ける以上、責任に見合う対価として、自らの果たすべき役割を全うする。」とあります。

▽経過と結果。経過は自分が評価し、結果は他人が評価するものです。結果を出すのがプロであり、プロである以上は結果に対する厳しさも甘受しなければなりません。果たして議員としてのプロフェッショナルとは、それを問いつけることが出発点であり、常に先を見据えた夢と誇りを持ち続け、自分に対して恥じない行動をして参ります。

今号のあとがき担当

長浜 謙太郎

議会広報常任委員会

- 委員長 秋山 三津男
- 副委員長 長浜 謙太郎
- 委員 竹中 進一
- 委員 但野 裕之
- 委員 鳴海 修司

発行責任者

議長 長芳住 革二

この議会だよりは、会議録に基づいて議会広報常任委員会が内容を要約し、掲載しています。新冠町議会の情報は町ホームページでご覧いただけます。また、レ・コード館図書プラザに「閲覧用会議録」を配備しておりますのでお気軽にご覧ください。【年4回発行】

■発行／北海道新冠町議会 〒059-2492 新冠郡新冠町字北星町3番地の2

■編集／議会広報常任委員会

TEL 0146-47-2559 (直通)

FAX 0146-47-2500

町ホームページ <http://www.niikappu.jp>

